



2023年度事業報告

公益財団法人 名古屋YWCA

名古屋市中区新栄町2丁目3番地

TEL:(052)961-7707 FAX:(052)961-7719

E-mail:office@nagoya-ywca.or.jp

目次

* 2023年度をふりかえって	1
* 名古屋YWCA事業の目的と概要、基本方針	2
I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業	3
ボランティア事業	
1. 平和・人権・国際・環境等社会の課題についての学習及び普及啓発と人材養成事業	
2. 社会的に弱い立場におかれた人への支援事業	
3. 子どもや青少年の健全な心身の育成に資する事業	
4. ボランティア養成事業	
5. その他	
90周年記念イベントなど	
II 個別相談等を通じて女性を支援する事業	10
女性のための相談・支援事業	
III 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業	14
1. 語学・教育事業	
2. 個別に配慮が必要な子どもを支援する事業	
IV 日本語教師を養成する事業	16
1. 日本語教師養成事業	
2. 日本に住む外国人の子どもを支援する事業	
3. 日本に住む外国人生活者を支援する事業	
V 日本語学校を運営する事業	20
日本語学校事業	
VI 不動産賃貸等事業	22
不動産賃貸事業	
VII その他この法人の目的を達するために必要な事業	22
■事業の目的を達成するために以下の機関を置く	
評議員会 理事会 人事委員会 新聞委員会 広報ファンドレイジング委員会	
会館管理委員会 コンプライアンス委員会	
■会員・会友・賛助会員・寄付・助成金など	
■世界YWCA・日本YWCA他	
* 隣接ビルの解体工事	34
* 公益財団法人名古屋YWCA組織図	36
* 貸借対照表	37
* 正味財産増減計算書	38

2023年度をふりかえって

2023年度は90周年を記念して様々なプログラムを行った1年となりました。出口の見えなかった新型コロナウイルス感染症が5月に5類感染症へと移行したことも後押しとなり、会館に人が集い、語り、笑顔が溢れました。90年前にこの地で生まれた小さな希望のともしび。その灯を受け継ぎ、その時々が必要とされていることを行ってきた諸先輩を近く感じ、「想い」を知る機会を多く得られたことは幸いでした。以下に5つの公益事業と1つの収益事業を振り返ります。

I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業

ユースによる沖縄スタディツアー、2.11平和集会を継続しました。90周年記念事業として、キリスト教基盤講演会、90周年記念式典、韓国スタディツアーを行いました。また、2024年1月1日に発生した能登半島地震の被災者支援募金を呼びかけました。

II 個別相談等を通じて女性を支援する事業

カウンセリング、ワークショップ、DV被害女性や親子のための支援プログラムを継続しました。支援者養成講座を数年ぶりに開講し、多くの受講者がありました。市町村の女性相談の委託も増えています。

III 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業

資格取得クラスが話題を呼び、多くの受講生を集めました。子ども支援事業は、支援者のためのプログラムを行いました。また、2024年度に開校予定の通信制・単位制高等学校のサポート校の開校準備を行いました。

IV 日本語教師を養成する事業

1年で修了できる日本語教師養成講座を開講しました。また、難民に対する日本語教育、愛知県初期日本語教育モデル事業等を受託しました。外国人家族への日本語教室の開催に加え、外国人の子ども学習支援では勉強したい子どもが増え続け、臨機応変に対応しました。高校進学希望者の全員が合格という嬉しいニュースに湧きました。

V 日本語学校を運営する事業

多くの学生に選ばれた1年となりました。秋学期には週4日の集中コースを設けるなど、ニーズに柔軟に対応しました。学校外との連携プログラムも例年通り行いました。奨学金基金では、給付型奨学金を8名に給付し、学生の学びを支えました。

VII 不動産賃貸事業

長期修繕計画に従って、受変電設備更新工事を行いました。更新時期が迫っている空調機の故障を減らすために、内機の整備を全館で行いました。近隣ビル解体・建築工事では音と振動の対応に追われました。テナントは、全フロア満室です。

「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光」

詩篇 119 篇 105 節

1933年に歩みを始めた名古屋YWC Aですが、その足元はいつも灯で照らされ、行く道が示されてきました。そして2023年度もまた多くの方のお支えがあり、活動、事業を続けられたことに感謝いたします。新年度も、会員、関係者の皆様一人ひとりのお力をYWC Aにお寄せいただきますようお願いします。

事務局長 西田文乃

<事業の目的と概要>

この法人は、キリスト教の基盤に立ち、女性及び青少年のリーダーシップを育て、持続可能な社会を創造し、すべての人にとっての正義と平和を実現することを目的とする。
(定款第3条、第4条より)

- (1) 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業
- (2) 個別相談等を通じて女性を支援する事業
- (3) 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業
- (4) 日本語教師を養成する事業
- (5) 日本語学校を運営する事業
- (6) 不動産賃貸等事業
- (7) その他この法人の目的を達するために必要な事業

<基本方針>

キリスト教基盤に立ち、共に生きる平和な社会を実現する

I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業

ボランティア事業

1. 平和・人権・国際・環境等社会の課題についての学習及び普及啓発と人材養成事業

(1) 社会の課題解決のために働く人材を養成する事業

- ・名古屋YWCAが依拠するキリスト教基盤の価値観を学ぶために読書会を実施した。
前半は、名古屋YWCA 90周年ということもあり、日本YWCA創設期の総幹事「河井道」が主人公の「らんたん」を読んだ。後半は、水俣病について記録した「苦海浄土」を読み、NHK「100分de名著」ブックスをテキストに参加者で意見交換を行い、理解を深めた。
- ・90周年記念としてキリスト教基盤についての講演会を行った。
- ・名古屋YMCAと共に合同祈禱週のプログラムを行った。テーマ「種から花へ 手を取り合って、希望と愛を育てましょう」。礼拝では、辻順子牧師（鳴海教会）から「育ててくださる神」というメッセージを受けた。その後、名古屋YWCAと名古屋YMCAそれぞれが、今年度行った韓国ユースとの交流の報告をした。
- ・クリスマスに礼拝とミニコンサートを行った。
- ・2.11 平和集会は能條桃子（一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN 代表理事）を講師に、会場とオンラインのハイブリッド形式で行った。

【プログラム】

カッコ内はオンライン参加

活動名	主催	ゲスト/講師	実施日	参加延人数
キリスト教基盤読書会 『らんたん』	キリスト教基盤部会	—————	4/18、5/16、 6/20、7/19	22 (4)
キリスト教基盤読書会 『苦海浄土』 『石牟礼道子 苦海浄土 悲しみのなかの真実』	キリスト教基盤部会	—————	9/19、10/17、 11/21、1/16、 2/20	39 (6)
キリスト教基盤講演会 「希望を持ち続けるために」	キリスト教基盤部会	笹森田鶴	7/8	60 (15)
旧約聖書を読む会 勉強会 「歴史の闇に向き合いながら」	旧約聖書を読む会	小野静雄	11/7	11
YWCA— YMCA 合同祈禱週集会 「種から花へ 手を取り合って、 希望と愛を育てましょう」	キリスト教基盤部会	辻順子	11/18	29 (4)
クリスマスとともに	キリスト教基盤部会	吉松純 金城学院大学 ハーブアンサンブル部	12/9	43 (4)
サイレント・ピースアクション	キリスト教基盤部会	—————	12/9	10
2.11 平和集会 「若者の80%が投票するデンマークから学ぶ、私たちが生きたい社会のつくり方」	2.11 平和集会実行委員会	能條桃子	2/11	99 (49)

(2) 災害被災者支援事業

〔能登半島地震支援〕2024年1月の能登半島地震被災者支援の募金を呼びかけた。

被災地で支援を行っている以下の団体へ寄付をした。

認定NPO 法人レスキューストックヤード、一般社団法人こども女性ネット東海、公益財団法人日本YWCA



キリスト教基盤講演会 笹森田鶴



2.11 平和集会 能條桃子

2. 社会的に弱い立場におかれた人への支援事業

(1) 視覚に障がいを持つ人の社会参加を促進する事業

〈音声訳グループ〉は、視覚に障がいのある方が利用する「声の文庫」DAISY図書（デジタル録音図書の国際標準規格）の作成を行った。視覚に障がいのある方が美術鑑賞をすることがあたりまえのこととなるよう鑑賞会を行う活動〈アートな美〉は、鑑賞会を行った。

【プログラム】

プログラム名	主催	実施日	参加人数
陶磁美術館鑑賞会	アートな美	5/25	19 (内 YWCA10)

【日常活動】

プログラム名	主催	回数	参加人数
「声の文庫」、協力団体、個人依頼の録音図書の作成	音声訳グループ	14 タイトル	——

(2) 高齢者の福祉に資する事業

高齢者が自立して生きていくために、日頃から社会の動きに関心を持ち共有する読書会やおしゃべりをしながら日常の不安や課題を話し合う場を提供した。〈おひとり様広場〉〈100年サロン〉

【プログラム】

プログラム名	主催	実施日	参加人数
太極拳とお話会	100年サロン	1/10、2/14、3/14	19

(3) 路上生活の人びとを支援する事業

名古屋地域の支援団体とつながり、毎週金曜日に路上生活者に食事を提供した。また、名古屋の地で20年以上続く「炊出し」活動に協力し、毎月第3火曜日に前日の「炊出し」で使用した食器、調理用具等の洗いや片付けを行い、次の「炊出し」へとつなげる活動を行った。

【プログラム】

プログラム名	担当	回数	参加延人数
食事と生活用品、衣類の提供	グループ スープキッチン	45 回	利用者 1244 実施者 200
NPO ささしま共生会「洗い」支援	——	12 回	117 (YWCA 54)

(4) 日本に住む外国人を支援する事業

名古屋YWCAの日本語学校に学ぶ学生たちと日本語で交流する「おしゃべり広場」を行った。

「外国人が話す日本語サロン」はニジェール共和国出身の講師をゲストに迎えた。

【プログラム】

プログラム名	主催	ゲスト	実施日	参加人数
外国人が話す日本語サロン 「アフリカ大陸西部に位置する砂漠に囲まれた国：ニジェール共和国」	グループ 国際交流会	セイドウ・バダ・モハメッド	9/30	27
おしゃべり広場	グループ 国際交流会	20回 6/26 七夕飾り、2/19 ひなまつり		延べ 289 (内 YWCA 102)

3. 子どもや青少年の健全な心身の育成に資する事業

- ・若い世代が中心となり、沖縄の抱える問題や平和について学ぶ「沖縄スタディツアー」を企画実施した。オンラインで事前ミーティングを行い、準備を進めることができた。
- ・愛知サマーセミナー 2023 で「沖縄の基地によって問題が引き起こされていることを知る」「武力ではなく話し合いで平和をつくろう」をテーマに講座を開催した。

【プログラム】 青少年部会 主催

カッコ内はオンライン参加

活動名	ゲスト／講師	実施日	参加人数
沖縄スタディツアーオンライン報告会	—————	5/20	21 (9)
愛知サマーセミナー 2023 場所：名古屋経済大学高蔵高等学校	—————	7/17	31 (YWCA 5)
沖縄スタディツアー	—————	2/4 ~ 6	7

【プログラム】 日本YWCA 主催

	参加者(コース)	実施日
日韓ユースカンファレンス	藤田 ^{そら} 青空、松永優佳、三上奈桜、山口紗妃	2月13～15日



沖縄スタディツアーのメンバー



日韓ユースカンファレンス

4. ボランティア養成事業

- ・運営委員会は、昨年度立ち上げた90周年実行委員会で記念式典や関連行事を企画し、広報ファンドレイジング委員会と協力しながら実施した。
- ・日本YWCA地域連携プログラムに「韓国スタディツアー」を申請し、2023年度、2024年度に助成を受けた。愛知県高等学校教職員組合女性部と協働し、90周年記念として実施した。
- ・毎年のクリスマス寄付に加え、90周年記念寄付、韓国スタディツアーユース参加補助のための寄付を呼びかけた。

<運営委員会>

運営委員会	在籍 10名	8回	参加延 56名(42)
名称	内容	実施日	参加人数
全体集会	2023年度活動報告と 2024年度活動計画について	3/2	37(6) 委任状 64

カッコ内はオンライン参加

【委員会・部会・チーム 例会】

	在籍	回数	参加延人数
キリスト教基盤部会	5	9	40
青少年部会	14	6	25
2.11 平和集会実行委員会	6	5	(29)
90周年実行委員会	12	5	33(12)
韓国スタディツアー運営チーム	8	2	(11)

【プログラム】

プログラム名	主催	実施日	参加延人数
韓国スタディツアー事前学習会 講師：福島みのり	韓国スタディツアー 運営チーム	6/17	(40)
韓国スタディツアー 日韓の「過去」を知り、「今」を学び、 「未来」を作る旅		7/31～8/2	38
韓国スタディツアーふりかえりシェア会		8/22	(16)

プログラム活動チーム

プログラム名	主催	実施回数	参加延人数
女性たちの居場所 とまり木	女性たちの居場所 とまり木	20回	109 (内 YWCA 64)

カッコ内はオンライン参加

【グループ活動】

グループ名	在籍	回数	参加延人数
国際交流会	14	20	289
Spica	8	4	15
おひとり様広場	10	11	82
アートな美	16	18	187
音声訳グループ	9	10	61
スープキッチン	8	別項参照	別項参照
小さい平和の権	5	9	31
手芸グループ	4	40	115
歌の会ラルゴ	10	11	57
旧約聖書を読む会	5	10	72
POP & ART	6	50	175
ブッククラブ f	8	6	52
100年サロン	5	3	19

【プログラム】

プログラム名	主催	実施日	参加人数
ラルゴ 25 周年 名古屋 YWCA 90 周年記念 歌の会ラルゴコンサート	歌の会ラルゴ	6/24	50
イースターエッグをつくろう	POP & ART	3/7	6

5. その他

(1) 他団体との協働・協力・集会参加等

【賛同】

プログラム名	主催	担当	実施日	参加延人数
あいち平和映画祭	あいち平和映画祭 実行委員会	運営委員会	————	————
8.6 新聞意見広告 2022	第九条の会ヒロシマ	運営委員会	————	————
非正規滞在者に対する人道的な在 留特別許可を求める声明	特定非営利活動法人 移 住者と連帯する全国ネッ トワーク	運営委員会	————	————
日本は「死の商人」になるのか 殺傷武器の輸出に反対する共同声明	核兵器廃絶日本 NGO 連絡会	運営委員会	————	————
現在ガザ地区で起こっている ジェノサイドを止める報道を	日本YWCA	運営委員会	————	————
「年内に停戦を」ガザ地区 「停戦」を願う声明	特定非営利活動法人 日本国際ボランティア センター	運営委員会	————	————
Nuclear Energy Summit 2024 に 対する市民社会共同声明	DON'T NUKE THE CLIMATE	運営委員会	————	————



名古屋YWCA 90周年記念イベント

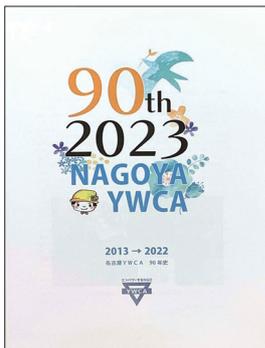
10月9日（祝／月）	主催	参加人数
90周年記念式典 川上野ゆり（礼拝メッセージ 蘇原教会牧師） 藤谷佐斗子（来賓挨拶 日本YWCA会長） 湧井規子（来賓挨拶 名古屋キリスト教社会館理事長）	90周年実行委員会	来賓 13 会員 53（4） 職員 9
90周年記念 兼松みどりピアノコンサート 記憶に残る歌と音楽でたどる90年	広報ファンドレイジング委員会	60
「発酵食でご長寿ランチ」1,500円 コーヒースタンド（おいしいね部）		48食
記念品として、オリジナルデザインの革しおり、二つ折クリアファイルを作成。式典、コンサート参加者、職員に配布した。（広報ファンドレイジング委員会） 2013～2022年の活動をまとめた冊子と機関紙のコラム「からしだね」から抜粋した冊子『からしだね』を発行した。（新聞委員会、広報ファンドレイジング委員会）		



90周年記念式典 川上野ゆり牧師



90周年記念式典 湧井規子さん



90年史



記念品（革しおり）



90周年記念式典 開場前のスタッフ打ち合わせ



兼松みどりピアノコンサート



コンサート客席



発酵食でご長寿ランチ

名古屋YWCA 90周年記念関連イベント

	主催	実施日	参加人数
音声訳とは… (動画) 音声訳グループが制作する録音図書がどのようなものかを紹介する動画をyoutubeで公開した。	音声訳グループ	2023年2月	———
90周年記念おいしいねセット販売 40個限定 1,800円	おいしいね部 (広報ファンドレイジング委員会)	2023年 2月11日	———
キリスト教基盤部会 読書会 『らんたん』 柚木麻子 著 日本YWCA草創期に総幹事として働き、その後も女子教育に尽力した河井道をモデルにした小説	キリスト教基盤部会	4月～7月	22 (4)
90周年をテーマにした聖句、ポスターを作成し、館内に掲示	POP & ART	———	———
名古屋YWCAヒストリー ロビー壁面に創設時からの写真を展示した。	広報ファンドレイジング委員会	———	———
ラルゴ25周年 名古屋YWCA 90周年記念コンサート	歌の会ラルゴ	6/24	50
キリスト教基盤講演会 「希望を持ち続けるために」 講師：笹森田鶴 (日本聖公会 北海道教区主教)	キリスト教基盤部会	7/8	60 (15)
韓国スタディツアー 日韓の「過去」を知り、「今」を学び、「未来」を作る旅	韓国スタディツアー運営チーム 愛知県高等学校教職員組合女性部	7/31～8/2	38



歌の会ラルゴコンサート



韓国スタディツアー



POP&ART ポスター



韓国スタディツアー 交流会

Ⅱ 個別相談等を通じて女性を支援する事業 [定款第4条(2)]

女性のための相談・支援事業

カウンセリングはカウンセラーの退職があったが、ほぼ昨年度と同じ回数だった。暴力被害女性のための寄付による無料カウンセリングは9名に54回提供できた。外部講師の依頼も昨年と同様行うことができた。新しい委託事業として、日進市役所の「女性悩みごと相談」を受託し、年間48回相談員を派遣した。

新しい人材を養成するためにフェミニストカウンセラー養成講座を開講し、今後活動する希望者を募った。

DV被害者のためのサポートグループひまわりは新規参加、継続参加が増え、グループでの心理的な支え合いや、情報交換などができた。

*ウイメンズカウンセリング名古屋YWCAカウンセラー

実施日	プログラム・事業名	講師名	回数	人数
通年	女性のためのカウンセリング	WCNY *	446	446
通年	「パープルサポート」 寄付によるDV・性暴力・虐待被害者のための無料カウンセリング	WCNY *	54	54
6/24、25	自己尊重トレーニング	WCNY *	1	8
7/22、23	アサーティブネストレーニング	WCNY *	1	6
6月～3月	フェミニストカウンセラー養成講座	岡村晴美 他	11	延べ110
4月～3月	性暴力被害女性のためのサポートグループ「あじさい」	WCNY *	4	5
通年	託児	——	12	17
4月～3月	ケースカンファレンス	井上摩耶子	4	40

【外部講師】

日程	タイトル	主催	回数	人数
5/30	わたしが輝くために一わたしらしく描く未来予想図「わたしらしさって何だろうージェンダーの視点から」	東生涯学習センター	1	8
6/6	見つめよう、自分のココロとカラダージェンダーの視点からー	中川生涯学習センター	1	6
6/8	看護学生特別講義 「DV について理解を深める」	半田常滑看護専門学校 愛知県庁	1	36
6/10、17、24 7/8、15	女性のための自分も相手も大切に するトレーニング	三重県共同参画センター (フレンテみえ)	5	104
6/23	相談員研修 「相談の理事と技法ー相談とは何か」	岐阜県男女共同参画 女性の活躍センター	1	16
7/4	自分らしく輝く毎日を！ 大切なココロとカラダを見つめ直してー 誰もが輝く社会に向けてー	中川生涯学習センター	1	6
7/4	青少年発達支援論「DV・デートDV の現状や影響、対応策について」	愛知みずほ大学 愛知県庁	1	76
7/10	DV について理解を深める	名古屋市歯科医師会 付属歯科衛生士専門学校	1	46
7/11	女性セミナー 私が輝くために 私らしく歩いて行こう	東生涯学習センター	1	7
7/11	愛知県民間社会福祉施設経営管理者会議 第 35 回定期総会 「人材の育成と定着ー自他尊重できる コミュニケーションを目指して」	愛知県民間社会福祉経営 管理者会議	1	60
7/25	多様なDV について理解を深める	同朋大学／愛知県庁	1	250
7/28	相談員研修 「相談の理事と技法ー相談とは何か」	岐阜県男女共同参画 女性の活躍センター	1	10
7/29	男女共同参画セミナー 「自分も相手も大切にーパートナーと 心地よい関係を築くために」	とよた男女共同 参画センター	1	56
8/25	市民講座「DV について理解を深める」	知立市役所／愛知県庁	1	40
9/26、11/28	女性のためのつながりサポート事業 「相談事例検討研修」	石ヶ瀬会館	2	13
9/29、10/27、 11/17、12/15、 1/26	女性のための電話相談養成講座 「ジェンダーと女性の悩み」 相談者に寄り添う電話相談とは 相談のスキル①～受容・共感・見立て 相談のスキル②～質問の仕方・問題の 明確化 「事例を使ってケース検討」	石ヶ瀬会館	5	65
10/1	サポート講座 いまの自分を見つめる 「人とつながることが苦手なあなたへ」	三重県共同参画センター (フレンテみえ)	1	33

日程	タイトル	主催	回数	人数
10/2	レディースカレッジ もっと気持ちが楽になる ーストレスを減らそう	石ヶ瀬会館	1	24
10/7	DV相談の支援で大切なこと・ 支援者のスキルアップ講座	豊川共生ネットみらい 愛知県庁	1	10
10/3、17、31	女性のための傾聴講座 女性を取り巻く社会 ー生きづらさの源を考える	半田市役所	3	22
10/13、18	ドメスティックバイオレンスについての 理解を深める	名古屋ファッション専門学校 愛知県庁	2	40
10/11、18	自分と相手を尊重した、人間関係づくり講座 「ジェンダー平等社会を実現するために 女性たちができること」	豊川共生ネットみらい	2	25
10/31	女性セミナー やりたいことを実現！ Let's Go Forward	緑区生涯学習センター	1	8
11/6	DV職員研修会 DVの基礎知識、二次被害を防止する 対応方法	安城市役所／愛知県庁	1	60
11/10	相談員研修 理論と技法（後編） ー相談力を高めるー	岐阜県男女共同参画 女性の活躍センター	1	10
11/15	健康講座 DV理解の出前講座	愛知県教育大学／愛知県庁	1	40
11/15	DVが子どもに与える影響 ー私たちにできることー	愛知県庁／半田市役所	1	40
11/18	三重県四日市市保々小学校PTA 人権講演会兼子どもの未来を語る会 「風通しの良いコミュニケーション」	三重県四日市市保々小学校	1	125
11/24	DV被害者の支援について学ぶ講座	蒲郡市役所	1	30
11/28	DV防止理解職員研修 DV被害者対応について	日進市役所	1	45
12/1	DVについて理解を深める	春日井高校定時制／愛知県庁	1	63
12/6	DV理解の出前講座ーデートDVについて	愛知県立大学／愛知県庁	1	100
12/8	アサーティブコミュニケーション	名古屋市立名東高等学校	1	36
12/11	デートDV防止講演会	愛知県立大府高等学校	1	900
12/22	人とつながる対話術	イーブルーム／名古屋市	1	15
1/17	西三河地区高等学校教育相談部会 「DVについて理解を深める」	西三河地区高等学校教育 相談部会／愛知県庁	1	20
1/30	私と母との関係は… ー母から解放されて生きるー	イーブルーム／名古屋市	1	6
2/5、19	半田市女性のための相談員養成講座 フォローアップ研修	半田市役所	2	4

日程	タイトル	主催	回数	人数
2/9、3/22	女性セミナー 健康なココロとカラダに！ 自分らしく輝くこれからのために 見つめ直そう自分のココロとカラダ —ジェンダーの視点から	名古屋市北生涯学習センター	2	16
2/14	母性看護学概論 「DVについて理解を深める」	安城市医師会安城碧海 看護専門学校/愛知県	1	46
2/21	避難所寄り添いサポーター養成講座	岡崎市役所	2	60
2/28	DV理解の出前講座	愛知県厚生農業労働組合連合会 校正看護専門学校/愛知県庁	1	80
3/10	おやこで学ぶ護身術 —子どもの心と身体をまもろう！—	知多市男女共同参画センター “ウイズ”	1	17

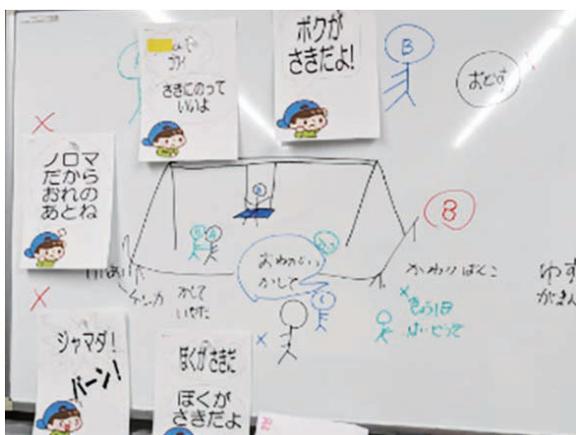
合計 58 2664

【委託事業など】

4月～3月	豊川市女性悩み事相談	豊川市役所	36回	86 ケース
4月～3月	日進市女性悩みごと相談	日進市役所	48回	————
4月～3月	鈴鹿市女性悩み事相談スーパーバイズ	鈴鹿市役所	12回	————
4月～3月	DVサポートグループひまわり	名古屋市役所	22回	延 75 人
4月～3月	岡崎市相談員スーパーバイズ	岡崎市役所	48回	————
随時	名古屋市親子カウンセリング	名古屋市役所	2組	————
11月～3月	名古屋市DV被害をうけた 親子支援プログラム (小1～小3)	名古屋市役所	7回	延 65 人
4月～3月	DV 性暴力 電話相談ホットライン		46回	578 ケース
4月～3月	若年女性のためのSNS相談		24回	————

【協力・共催】

4月～3月 (10回)	名古屋市親子カウンセリング	名古屋市役所
5/27、28	「女性のための居場所」を実践して —トラウマ・インフォームドな居場所と フェミカンの働き—	NPO法人 日本フェミニストカウンセリング学会



DV親子支援プログラム



DV親子支援プログラム

Ⅲ 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業 [定款第4条(3)]

1. 語学・教育事業

コロナ禍前の開講状況に戻り、事業の回復を予想したが、前年度ほどの伸びはなかった。理由としては、主要講師の退職により、クラスの縮小を余儀なくされたこと、受託事業「海外子女教育振興財団（外国語保持教室）」の教室使用が終了し、講師派遣のみとなったことが挙げられる。一方で、語学クラスの授業料収入は伸びた。講座内容の充実に加え、SNS広告の効果が徐々に現れてきたことによる。その結果、短期講座とプライベートレッスンが前年度の約2倍になった。特に英検対策講座が好調である。

また、若い世代のニーズに応える新クラスを開講することに努め、短期講座として金曜夜に「英語学びなおしレッスン<夜クラス>」、「ひとつ上を目指す英語<夜クラス>」のトライアルを開講した。次年度からの新クラス増加につなげたい。受講スタイルについては引き続き「オンライン」「録画受講」「教室&オンラインのハイブリッドクラス」など、受講生に参加しやすい環境を整えたことで、受講生の継続率や参加率が上がった。

また今年度は「外国ルーツの生徒のための通信制高等学校サポート校」開校のための準備を行い、目標数の新規申込みがあった。このような新しい動きと変化ができたのは、部署内のスタッフ、他部署、他団体の様々な協力があったことにある。

【開催プログラム】

※：登録人数

開催日	事業種別	クラス・講座名	講師名	回数	延人数
年間	レギュラークラス (32クラス)	パンフレット参照	パンフレット参照	40	158 (※)
年間	プライベート レッスン	英検プライベート、 通訳プライベート 他	山田啓子 施直美 他	159	159
年間	セミプライベート レッスン	TOEFL、スペイン語、 英検2次試験対策	クリス・カブレラ サイモン・ビグロー セシリア仲松 施直美	14	72
7月～3月	短期講座	英検準1級短期講座	山田啓子 / 長谷川佳代	23	113
7月～3月	短期講座	英検1級マスタークラス	施直美 / 長谷川佳代 / サイモン・ビグロー	23	113
10月～3月	短期講座	英語学びなおしレッスン <夜クラス>	山田啓子 ロブ・フォンティン エミリー・ベイリー	11	35
3月	短期講座	ひとつ上を目指す英語 <夜クラス>	山田啓子 エミリー・ベイリー	3	20
年間	受託事業	海外子女教育振興財団 (外国語保持教室)	講師派遣	50	—
7月	受託事業	海外子女教育振興財団 (親子教室・入室テスト)	(7月26～29日)	5	—

外国ルーツの生徒のための通信制高等学校サポート校「名古屋YWCA高等学院国際コース」

2024年度開校のための準備を進めた。連携するYMCA学院高等学校と運営に関する協定の取り交わし、公式HPの作成、講師の募集をした。また、生徒への学習支援の寄付を呼びかけ、初年度入学の生徒へ「特別学習支援金」を支給することを決定した。

12月から学校説明会、個人面談をすすめ、9名の新規入学者が決定した。

2. 個別に配慮が必要な子どもを支援する事業

個別学習支援「タノシーム」は、子どもの特性に合った方法での学習や、苦手な部分を伸ばすための支援を実施した。講師の定年により今年度で「タノシーム」としてのクラスは終了となったが、生徒、保護者から「小学校から高校まで学習を支援していただき、大きな支えとなった」という感想があったのは、講師のこれまでの貢献によるものである。

山下直樹講演会では、「インクルーシブな保育を目指して」という外国ルーツの未就学児の問題を初めて取り上げた。新聞に掲載されたこともあり、初めての申込者が多く集まった。

発達障がいの子どものための支援者養成講座は今年度より「理論編」と「実践編」の2講座で行い、それぞれのクラスで延べ128名の参加者があった。「講義（理論）」と「ケース検討（実践）」という二つの内容を同時に学べる機会は現場でも学習の場でも少ないとの講師の意見もあり、支援者にとってますます貴重な機会となるよう開講を継続したい。

【開催プログラム】

開催日	事業種別	クラス・講座名	講師名	回数	延人数
年間	子ども支援	学習につまずきのある子どもの勉強室「タノシーム」	石垣裕子 大川 司	109	109
年間	子ども支援	保護者向け個別相談「ポルカ」	大川 司	1	1
8月19日	子ども支援講演会	山下直樹講演会 インクルーシブな保育を目指して 発達障がいをもつ外国にルーツ の子どもの理解と支援 会場：17名、録画参加：24名	山下直樹 (名古屋短期大学)	1	41
9月～12月	支援者養成講座	発達障がいの子どものための支援者養成講座（支援者のためのベーシック講座・理論編） 登録：20名	山下直樹 (名古屋短期大学)	4	80
		発達障がいの子どものための支援者養成講座（支援者のケーススタディ講座・実践編） 登録：12名		4	48



発達障がいの子どものための支援者養成講座



サイモン先生TOEFLセミプライベートレッスン

IV 日本語教師を養成する事業 [定款第 4 条 (4)]

1. 日本語教師養成事業

- ・日本語教師資格が法整備中のため、1年で修了するコースを開講した。
- ・登録日本語教員の資格取得に係る経過措置に必要な2つの現行告示基準教員要件に該当する養成課程であると認定された。

【開催プログラム】

開催月	プログラム名	回数	人数
4月～3月	日本語教師養成講座 個別相談会	24回	24
4月～3月	日本語教師養成講座	135回	23
8月～10月	日本語教育能力検定試験対策講座	オンデマンド配信5分 オンラインライブ 6回(14時間)	6
3月	日本語教師養成講座 修了式	1回	19

【講演、講師】

主催	実施日	内容	参加者数
あま市 愛知県国際交流協会	8/5	外国人児童生徒及び保護者のための教育相談会 in あま市	9
みよし市 みよし日本語サークル	7/19	みよし市日本語サークルボランティア研修会 これからの地域日本語教育 —教材から考える地域日本語教室のデザイン—	15
名古屋市南生涯学習センター	8/1、8、 22、29	令和5年度前期講座 「やさしい日本語」をみんなで考えよう！	30
知多市国際交流協会	10/1、15、 11/12	日本語ボランティア養成講座 多文化共生とことば／異文化コミュニケーション ×会話クラスのテクニック／日本語能力×教室デザイン	31
一宮市国際交流協会	12/1、8	初期レベルのコミュニケーション／言語習得観	28

【修了生の進路】(4月～3月)

国内学校、その他	
名古屋 Y W C A 学院日本語学校	2
名古屋 Y W C A 高等学院国際コース	2
名古屋経営会計専門学校	1
京進ランゲージアカデミー	1
Nagoya JaLS	1
ジャパニーズランゲージスクール	
UPBEAT インターナショナルスクール	1



授業の様子

【教育訓練給付制度対象講座】

日本語教育セミナー 420 時間コース	2021 年 10 月 1 日 ~ 2024 年 9 月 30 日
---------------------	-----------------------------------

【教育訓練給付制度利用者】 2 名

【科目履修申し込み者数】 8 名

2. 日本に住む外国人の子どもを支援する事業

- ・対面クラス・オンラインクラス共に安定してクラスを開講した。
- ・ガリ勉奨学金では、9名の子どもの申請を認定した。
- ・夏休みクラス（7月末～8月）の中でサマーフェスティバルを開催し、スピーチや歌の発表、特技披露を行った。
- ・高校準備クラスでは、高校進学希望の子どもからの問い合わせが相次いだため、教科クラス入試対策コースで受入れを行った。
- ・出身は延べ 12 の国と地域で、ネパールが最も多く（全体の 29.4%）、次いでフィリピン（24.7%）、中国（17.6%）だった。

<グローバルスクール>

教室名/生徒登録者数		1 学期	2 学期	3 学期	夏休み
子ども 日本語 クラス	小中学生クラス	39 回	22	21	時間を 変更して 実施 (4 回)
	高校準備クラス	40 回	13	18	
	高校生昼間クラス	40 回	17	19	
	高校生夜間クラス	39 回	29	29	
教科	教科クラス（基礎）	33 回	4		
	教科クラス（応用）	27 回	22	—	
	入試対策コース		11 回	32 名	
進学サポート	オンライン日本語コース		第 1 ターム 7 名（17 回）、第 2 ターム 7 名（18 回）		

【スタッフ】 コーディネーター 3 名、ボランティア登録 57 名（内大学生 13 名）

【その他の活動】

開催日	内容	相談者数/参加者数
7/29	NIC 進学ガイダンス	9
12/2	学校見学会	6
12/5	学校見学会	9
12/9	学校見学会	4

【進路結果】

進学先	人数	進学先	人数	進学先	人数
私立高校	3	昼間定時制高校	13	大学	3
公立高校（全日制）	3	夜間定時制高校	12	専門学校	2
				就職	1



高校生夜間クラス 先輩の話を聞く会



高校準備クラス 進学ガイダンス

3. 日本に住む外国人生活者を支援する事業

- ・ファミリークラスは、オンラインで開催した。
- ・受講生のニーズに合わせたクラスに分け、少人数での指導を行った。
- ・出産、子育て、教育（保育園、小学校等）について、受講生、ボランティア間で情報共有を行った。

ファミリークラス 子育てと生活の日本語教育

外国人父母のための日本語教室	学期		人数
ファミリークラス	1ターム	14回	7
	2ターム	14回	5
	3ターム	9回	5

【その他の活動】

勉強会	9/1	5名
-----	-----	----

【スタッフ】コーディネーター 1名、ボランティア登録 14名



初期日本語教育モデル事業（犬山）



第三国定住難民クラス

第三国定住難民に対する日本語教育事業（文化庁再委託事業）

- ・愛知県へ定住した第三国定住難民（第10陣）に対し日本語教育を行った。
- ・日本語の習得率が高く、高い事業評価を得ている。
- ・転居なく安定して愛知県に定住している点が特長的である。

家族数	人数
6	20

【スタッフ】コーディネーター 1名、講師 5名

地域における初期日本語教育モデル事業（愛知県委託事業）

項目	実施期間	回数	受講者数
初期日本語教育向け指導者養成講座 犬山市にて実施	9月3日～12月10日	9	30名(内修了者26名)
初期日本語教室「はじめての日本語教室」 犬山市にて実施	9月17日～11月12日	8	学習者 29名 サポーター 30名

愛知県オンライン日本語教室実施事業（愛知県委託事業）

項目	実施期間	回数	人数
オンライン日本語教室 (ウクライナ避難民コース)	9月14日～11月16日	10	学習者 21名 日本語パートナー 7名
オンライン日本語教室 (一般コース)	11月30日～2月15日	10	学習者 28名 日本語パートナー 7名

愛知県人材育成カリキュラム検討委員会（愛知県委託事業）

実施日：6月20日、7月16日、10月8日、11月7日、12月26日、1月18日

V 日本語学校を運営する事業 [定款第4条(5)]

日本語学校事業

【本科コース】

- ・10月20日付で、名古屋出入国在留管理局より、「適正校（クラスⅠ）」（留学生の在籍管理が適正に行われていると認められる教育機関）に選定された。
- ・好調を維持しており、春学期49名、秋学期50名と予算を大幅に上回る学生数となった。出身は延べ18の国と地域であった。ネパールが最も多く、全体の38%を占めた。在留資格は家族滞在が最も多く、全体の47%を占めた。進学を希望する学生が増え、3名が大学、7名が専門学校、2名が高校に進学を決めた。
- ・県立熱田高校との合同授業、中区役所職員を招いた授業、中区役所でのインターンシップ、東区地域力推進室主催「若者たちの国際交流イベント in 東区」への参加など、地域社会とつながるための活動を行った。

【別科コース】

- ・予算をやや下回ったものの、復調傾向であり、全学期ともに昨年度を大きく超える学生数となった。減少傾向にあった午後クラスも順調に学生数が増え、冬学期には5クラスの開講となった。
- ・8月に日本語学習と文化体験を組み合わせた夏期集中コースを新規開講した。日本語教師養成講座受講生や日本の高校生や大学生がボランティアとして参加し、活動を盛り上げた。
- ・午後の時間帯に週4日5か月集中コースを新規開講し、12名の学生が受講した。受講生の多くが高校進学希望の10代の学生であり、高校進学希望者全員が第一志望の高校に合格した。

【日本語学校奨学金】

- ・春学期は、中国、ネパール、インドの3名の学生、秋学期は、タイ、中国、ネパール（3名）の5名の学生に奨学金を給付した。

【本科コース】

コース名	学期	期間	時間数	クラス数	学生数	国籍
本科1年課程	春	4月～10月	400	5	49	17
	秋	10月～3月	400	5	50	13

学期		行事
春学期	4/4	春期コース入学オリエンテーション・クラス分け試験
	5/26	遠足（東山動物園）
	7/14	スピーチコンテスト
	8/1～31	夏休み
	9/20～25 9/28	期末試験 春期コース卒業・修了式
	9/29～10/9	秋休み
秋学期	10/10	秋期コース入学オリエンテーション・クラス分け試験
	11/1	健康診断
	12/15	交流パーティー
	12/22～1/8	冬休み
	3/11～14 3/19	期末試験 秋期コース卒業・修了式

【別科コース】

学期	コース名	期間	時間数	クラス数	学生数	合計	国籍
春	別科 午前	4月～7月	69	6	51	67	23
	別科 午後		69	2	16		
	能力試験対策	4月～6月	20～25	3	18	18	13
夏	夏期集中	7月～8月	69	3	33	33	12
秋	別科 午前	10月～1月	69	6	46	76	21
	別科 午後		69	3	30		
	能力試験対策	10月～12月	25～30	2	15	15	10
冬	別科 午前	1月～4月	69	6	43	76	22
	別科 午後		69	5	33		
秋・冬	別科 週4	10月～3月	245	1	12	12	4



スピーチコンテスト



交流パーティー



中区役所でインターン



遠足（東山動物園）

VI 不動産賃貸等事業 [定款第4条(6)]

不動産賃貸事業

1. 不動産賃貸事業

テナントの稼働率は100%となっている。メンテナンスを計画的に行い、ビル価値の維持に努めた。

支出においては、高圧受電設備(遮断機等)の更新工事を行った。また、室内エアコン機のドレンパン清掃を全館行った。この事業の主たる目的である公益目的事業へのみなし寄付は、1,893万円となった。

名古屋YWCAビルは、築後34年が経過しており、今後も様々な設備の取替や、修繕が予想される。長期修繕計画のもと、特別修繕積立金、受電設備更新積立金を活用しながら、管理、運営を行っていく予定である。

2. 外部会議室利用

利用人数が若干増えたが、ほぼ前年度並みであった。

	利用回数(のべ)			利用人数(のべ)		
	外部 (注1)	運営協力 (注2)	合計	外部 (注1)	運営協力 (注2)	合計
ビッグスペース	8	7	15	282	230	512
会議室	61	22	83	548	343	891

(注1) 非営利・営利の個人及び団体等 (注2) 施設維持の協力団体

VII その他 この法人の目的を達するために必要な事業 [定款第4条(7)]

新聞委員会/広報ファンドレイジング委員会

1. 新聞委員会

名古屋YWCAの活動を幅広く知ってもらうため、またYWCAの会員の情報の共有のために、2ヶ月に一度、A4版8頁の機関紙を発行し、1回につき約400の個人・団体に発送した。

名古屋YWCA 90周年につき、「90年史(2013~2022年)」を発行し、式典出席者と会員に配布した。また、90周年記念として、これまでの「からしだね」から抜粋した冊子『からしだね』を広報ファンドレイジング委員会と共同で発行した。

◇機関紙 広告協力企業等

愛知国際病院、恵沢法律事務所、司法書士事務所ひらら、ヘア&メイクポアソンレヴール

◇機関紙配布先

会員・会友、賛助会員、各市YWCA、関係団体、クラス生徒・講師、講座・プログラム参加者 等



名古屋YWCA機関紙A4版



冊子 からしだね

発行月	記事内容			
	1・2面	3・4面	5・6・7面	8面
4、5月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・第47回2.11平和集会報告(諸岡えみ／クムカエマリー) ・全体集会報告 ・2023、2024年度運営委員 ・会費納入のお願い ・ボランティア活動保険加入手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災被災者支援「福島県新地町町長来訪」 ・「つながる」を終えて ・おいしいねの日、漢方でセルフケア予告(広報ファンディング委員会) ・聖書に聞く(草地大作) ・韓国スタディツアー、歌の会ラルゴコンサート予告 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(労働センター) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(村上沙智代) ・理事会報告 ・運営委員会報告 ・新入会員 ・賛助会員・寄付者 ・寄付のお願い ・キリスト教基盤読書会 ・次期理事候補募集 ・2階ロビー販売
6、7月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・国連女性の地位委員会に参加しました(藤田青空そら) ・沖縄スタディツアー報告(二宮由布子) ・新会長あいさつ(松村真理子) 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢方でセルフケア報告／BOOKフェス予告(広報ファンディング委員会) ・聖書に聞く(草地大作) ・韓国スタディツアー、キリスト教基盤講演会「笹森田鶴」予告 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(少女部) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(井上圭輝) ・評議員会報告 ・理事会報告 ・運営委員会報告 ・新入会員 ・賛助会員・寄付者 ・寄付のお願い ・平和集会実行委員会募集 ・おいしいねの日 ・2階ロビー販売
8、9月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・「平和の礎」に刻まれた名前(島しづ子) ・ラルゴコンサート報告(宮治陽子) ・沖縄スタディツアー報告(島田幸子) ・2023年度体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋YWCA90周年記念式典、兼松みどりピアノコンサート予告 ・聖書に聞く(草地大作) ・90周年募金のお願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(マザーズカレッジ) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(軽部倫子) ・評議員会、理事会報告 ・運営委員会報告 ・新会員 ・賛助会費・寄付者 ・寄付のお願い ・キリスト教基盤読書会
10、11月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・キリスト教基盤講演会報告(田中真希子) ・韓国スタディツアー報告(清川千春) 	<ul style="list-style-type: none"> ・BOOKフェス報告 ・クリスマスとともに予告 ・YWCA—YMCA 合同祈禱週予告 ・聖書に聞く(草地大作) ・90周年募金のお願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(オープンメンバーシップ) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(江川慶子) ・理事会報告 ・運営委員会報告 ・寄付者 ・寄付のお願い ・名古屋YWCA90周年記念式典、兼松みどりピアノコンサート予告 ・冊子「からしだね」 ・女性たちの居場所「とまり木」

発行月	記事内容			
	1・2面	3・4面	5・6・7面	8面
12、1月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・クリスマスメッセージ「大きな喜びとしてのクリスマス」(日高伴子) ・名古屋YWCA 90周年記念式典報告(島田幸子) ・兼松みどりピアノコンサート報告(石垣裕子) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2.11 平和集会予告 ・「クリスマスをとともに」お知らせ ・クリスマス寄付のお願い ・クッキーケーキの販売予告 ・女性たちの居場所「とまり木」お知らせ ・日本語サロン報告(富永奈保子) ・90周年募金のお願い 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(現会館建設) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(杉山愛葵) ・理事会報告 ・運営委員会報告 ・新入会員・寄付者 ・寄付のお願い ・モノドネ ・冬期休館のお知らせ
2、3月号	<ul style="list-style-type: none"> ・今月の聖句 ・外国にルーツを持つ子どもたちの未来のために(加藤佐紀子) ・クリスマスをとともに報告(脇田純子) ・合同祈祷週報告(永山峰子) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いりゃあせツアー」に参加した少年と10年ぶりに再会 ・2.11 平和集会予告 ・90周年記念寄付のお願い ・聖書に聞く(草地大作) ・クリスマス寄付感謝報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙でたどる名古屋YWCAヒストリー(日本語学校、日本語教師養成講座) ・WCNY ・語学・教育部 ・日本語学校 ・日本語教師養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・からしだね(中島正人) ・理事会報告 ・運営委員会報告 ・新入会員・寄付者 ・寄付のお願い ・女性たちの居場所「とまり木」 ・能登半島地震支援募金 ・モノドネ

2. 広報ファンドレイジング委員会

90周年に関しては、記念イベント「兼松みどりピアノコンサート」の企画、実施をしたほか、2階ロビー壁面に「名古屋YWCAヒストリー」と題し、90年間の写真を掲示した。また、お話し会、「BOOKフェス」を開催し、広報とファンドレイジングを行った。

リサイクル衣料部は、定期的に衣料の入れ替えをすることにより、昨年度より売り上げが多くなった。

おいしいね部は、「おいしいねの日」、クリスマスに販売する「クッキー&ケーキ」、イベントのランチを担当し、ファンドレイジングに貢献した。

今年度も1年を通して、広報ファンドレイジング委員会の収益は約50万円になった。

○女性と子どもの幸せ活動のための「BOOKフェス」7月22日(金)、24日(月) 収益：94,564円

内容：古本市、文学カフェ、楽しい朗読、「推しの1冊」動画放映

本の購入者：22日80名、24日(午前のみ)25名

文学カフェテーマ：情熱のセビーリャランチ(カルメン)

*22日(土)に「めいとう朗読会」による「楽しい朗読会」を開催。

宮沢賢治：おきなぐさ、雨ニモマケズ、落語えほん ねこのさら

*収益から「グローバルスクール」と「女性のための相談支援」へ30,000円ずつ分配した。



- 90周年記念兼松みどりピアノコンサート 記憶に残る歌と音楽でたどる90年
10月9日(金) ビッグスペース 参加60名
出演:兼松みどり(ピアニスト)
90年前から現在までをピアノ演奏と歌でたどるプログラム。
曲に合わせて、その当時の名古屋YWCAの写真をスクリーンに投影した。

- 「発酵食でござ長寿ランチ」1500円48食 収益44,202円(おいしいね部)
10月9日(金)
収益は90周年実行委員会へ。

- ・リサイクル衣料部 寄付された衣料をロビー(ビッグスペース前のラック)に置いて通年販売した。
毎月第3火曜日午前(変更の場合あり)に値付けや入れ替えを行った。年間売上:158,650円
- ・お花畑部 名古屋YWCAビル1階のプランターの植替え、水やりなど、管理を行った。
- ・放送部
YouTube ライブ配信「ワイドボワンダフルチャンネル」不定期 9回実施
ボラみみより情報局のyoutubeチャンネル(みみちゃんネル)にゲスト出演した(2月13日)

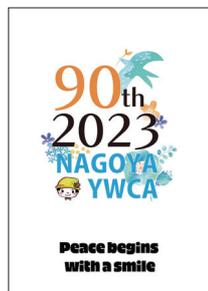


youtube ライブ配信
ワイドボワンダフルチャンネル

- ・アップサイクル部 販売できないリサイクル衣料をアップサイクルして販売した
セーターなどをほだいて編んだリストウォーマーや帽子を販売した。年間売上13,900円
- ・おいしいね部 「おいしいねの日」偶数月に1回開催(イベントと調整して実施)
4月 甘夏パウンドケーキ、牡蠣のオイル漬け、とろとろいちごジャム、きんかんの漢方煮、
やわらかきなこ飴 収益 14,608円
6月 ルバーブジャム、ジンジャーエールシロップ、さくらんぼパウンドケーキ、ちりめん山椒
収益 21,604円
12月 クッキー・ケーキ販売 12月9日(土)*クリスマス会の日実施 収益:124,199円
今年もクッキー缶は予約で30個が完売した。
2月 スパイシーナッツ、キプフェル、ピクルス、ほうじ茶クロッカカン 2月11日(平和集会の日)
収益16,814円 能登半島地震被災者支援募金へ。

- お話し会 ゆる〜く学んでしっかり知ろう vol.3
「漢方でセルフケア」4月15日 参加14名
講師:小林広美(平塚漢方堂薬局 薬剤師)参加14名
※講師はオンライン

- オリジナル広報グッズ
90周年記念クリアファイルを製作、販売した。



クリアファイル
裏面に1950年のバザーちらしを配置

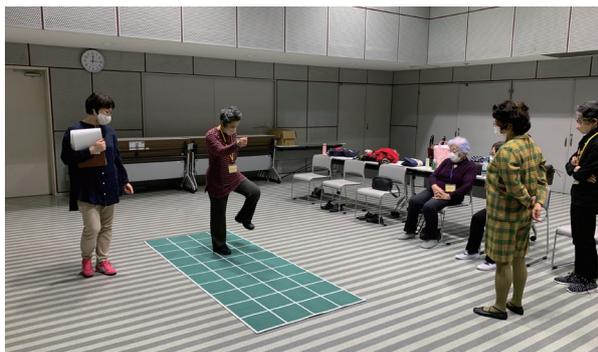
*11月2日~5日に開催された「久屋ぐるっとアート」(久屋ぐるっとアート事務局 愛知県芸術劇場内主催)に参加。シールラリーのシール配布を行った。2日、4日のみの参加で33名の来訪があった。ロビーの90周年写真展示を見ていく人もいた。

・スクエアステップ部

高齢者の転倒防止、介護予防、認知機能向上、体力づくりを目的に「スクエアステップ」を実施。

参加費：1回 600円

プログラム名	主催	実施日	参加延人数
レッツ！スクエアステップ	スクエアステップ部	4/14、5/26、6/23、 7/28、8/25、9/8、 10/13、11/10、12/8、 1/12、2/9、3/8	61



レッツ！スクエアステップ



リサイクル衣料の入れかえ



BOOKフェス（会場設営）



BOOKフェス 文学カフェ



BOOKフェス 楽しい朗読会



おいしいね部 クッキー缶

会館管理委員会

今年度より施設設備及び建築の専門家を会館管理アドバイザーとして2名迎え、新体制の会館管理委員会を組織した。専門家のアドバイスを元に日常的な会館の維持・管理・運営を行った。

【修繕工事】

- ・受変電設備改修工事（遮断機等）
- ・空調機修理
- ・空調機室内機ドレンパン清掃
- ・連結送水管耐圧試験及び消防設備是工事 等

【その他】

- ・大規模震災を想定した避難訓練を行った。一番近い避難所である栄公園まで徒歩で移動し、人員点呼訓練および消火器による消火訓練を実施した。参加人数は74名であった。



避難訓練

人事委員会

今年度は、主に以下の事案について理事会に報告・提案を行った。

- ・職員就業規則の改訂
- ・勤怠システムの導入（King of time）
- ・日本YWCA、世界YWCAプログラムへの幹事の派遣
- ・36協定の更新
- ・職員研修について
- ・2024年度職員体制
- ・私有のパソコン等を業務に使用するための申請書及び許可証について
- ・新職員採用について

コンプライアンス委員会

案件なし

前期委員会からの申し送りにより、コンプライアンス規程の変更について検討を行い、理事会に審議依頼を行った。

会員・会友・賛助会員・寄付・助成金等

■会員・会友 3月31日現在

	新入会	再入会	退会	自動退会	会員(友)数
会員	18	4	14	5	190
会友	2	0	0	0	11

■賛助会員

◆法人 0社

◆個人 5名

相川良美、鈴木詔明、谷川いづみ、鶴崎祥子、羽生日登志

■寄付

◆寄付者

【個人 YWCA会員含む】

相川良美、青木浩子、赤澤ヒロ子、秋田直美、荒川彩美、荒川佳都子、安藤豊子、飯田有香、飯野充子、池上昌子、池田富代、石垣裕子、磯井和子、磯貝真紀、磯村美保子、依田幸男、伊藤惇子、伊藤佳織、伊藤嘉奈子、伊藤信子、井藤光子、犬飼礼、猪村礼子、岩城孝子、岩田えり子、岩田玲子、ウシジマタツオ、白井ひさこ、白田治子、大久保素子、大崎康子、岡健介、岡田淳子、小川頼子、小倉文子、越智悦子、落合建仁、小野智子、春日玲子、加藤佐紀子、加藤初果、神山美奈子、川上野ゆり、河瀬菜緒美、河野美津子、河野芳江、川本眺万、菊池八穂子、吉野瞳子、木村繁子、木村艶子、清川千春、轡田容子、國枝京子、栗山義久、桑原晶子、洪正美、河野登喜子、河野美津子、河野芳江、小崎美和、小谷充子、後藤尚子、小林久子、小林良子、小林るり子、小松友子、小宮一子、子安愛子、近藤純弘、近藤真由美、雑賀正浩、坂井瑛子、坂田昌子、笹森田鶴、柴田さくら、島しづ子、島田幸子、下方夕子、新海美佳、杉浦綾子、鈴木しず子、鈴木尚子、鈴木ゆみ、諏訪昭子、祖父江修、高見澤ユリ、田中眞希子、田中万寿、谷景子、谷川いづみ、谷川毅、辻本倫子、鶴崎祥子、朽久保滯子、富谷千里、中辻千代江、長縄光子、長橋美保、中村隆、永山峯子、夏目とよ子、夏目満雄、奈比川律子、南城友佳里、新倉春美、西田京子、西田文乃、野口智子、野崎典子、野沢忠道、納戸道子、朴亜紀子、朴貞蘭、羽佐田美千代、蓮尾陽子、坂英子、土方千保、日高伴子、平川幸子、平野直子、深見美千代、福田加代、古橋智子、古橋みちる、保科いづみ、堀田朋樹、堀尾純子、増井さとみ、松村桂子、松村真理子、水谷英太郎、水谷廣子、実生律子、宮内貞子、宮治陽子、馬上貴美子、森瞳、森麻貴、森山恭子、柳下史織、安田寛子、山崎京子、山下智恵子、山下直樹、山田慶江子、山田由美子、山本良美、与語こまゑ、横井邦子、横江順子、横江誠一、横澤生子、吉兼亜古、吉澤道子、吉田益美、ヨシミミドリ、脇田純子、湧井規子、和田芳子、匿名21名

【企業・団体】

イワジン真珠株式会社、社会福祉法人名古屋キリスト教社会館、名古屋和合ロータリークラブ、日本キリスト教団南山教会、三輪税理士事務所、一般財団法人広島YWCA、公益財団法人京都YWCA、公益財団法人神戸YWCA、公益財団法人大阪YWCA、公益財団法人日本YWCA、福島YWCA、松山YWCA、日本基督教団東海教会、日本基督教団名古屋中央教会、日本基督教団名古屋東教会、弁理士法人コスモス国際特許商標事務所、ブッククラブf、株式会社サカイ引越センターリユース事業部

【法人 寄付】

通年	一般寄付	220,488 円
通年	受取維持費	168,789 円
通年	受取運営協力金	294,980 円
合計		684,257 円

【ボランティア事業 寄付】

通年	運営委員会（クリスマス、2.11 平和集会、90 周年記念、 韓国スタディツアー、能登半島地震被災者支援募金）	2,072,792 円
通年	部会（キリスト教基盤、青少年）	255,200 円
通年	グループ	330,500 円
合計		2,658,492 円

【女性のための相談・支援事業 寄付】

通年	パープルサポート（暴力被害者への無料カウンセリング）	280,799 円
通年	女性のための相談・支援事業 指定寄付	60,000 円
合計		340,799 円

【語学教育事業 寄付】

通年	サポート校 特別学習支援金	個人 18 名、団体 1 件	2,304,782 円
----	---------------	----------------	-------------

【日本語教師養成事業 寄付】

通年	グローバルスクール 子ども日本語クラス	個人 23 名、団体 1 件	485,000 円
通年	グローバルスクール ファミリークラス	個人 2 名、団体 1 件	45,000 円
合計			530,000 円

【日本語学校事業 寄付】

通年	日本語学校奨学金基金	個人 37 名	493,000 円
通年	一般寄付	個人 1 名	9,947 円
合計			502,947 円

【法人 物品寄付】

マイクロソフト非営利向け office365	2 アカウント
匿名	リサイクル衣料

【ボランティア事業 物品寄付】

寄付者	対象プログラム	内容
匿名	スープキッチン	野菜、食材

【日本語教師養成事業 物品寄付】

寄付者	対象プログラム	内容
個人 4 名	グローバルスクール	本、文具、食品、雑貨

■補助金・助成金

【法人】

団体名	対象プログラム	金額
日本YWCA	地域連携プログラム	800,000円
社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会	女性たちの居場所「とまり木」	11,000円

【日本語教師養成事業】

団体名	対象プログラム	金額
公益財団法人愛知県国際交流協会 日本語教育学習支援事業助成金	グローバルスクール	446,450円

【日本語学校事業】

団体名	対象プログラム	金額
名古屋市（補助金）	日本語学校学生 結核検診	24,640円

世界YWCA・日本YWCA他

■世界YWCA

4月24日	世界YWCA日デー 2023
11月12～18日	世界YMCA・世界YWCA合同祈祷週
11月27～12月1日	世界YWCA総会
3月10～16日	CSW（国連女性の地位委員会）

■日本YWCA

5月27日	加盟YWCA中央委員会（大阪YWCA）
10月1日	日本YWCA合同会議
2月18日	日本YWCA合同会議
毎月1回	総幹事会（オンライン開催あり）

■関係団体

愛知県青少年団体連絡協議会、愛知県青少年育成県民会議、防災のための愛知県ボランティア連絡会、名古屋市男女平等参画推進会議、公益財団法人愛知県国際交流協会、公益財団法人アジア保健研修所、公益財団法人名古屋YMCA、公益社団法人日本語教育学会、社会福祉法人名古屋キリスト教社会館、名古屋キリスト教協議会、認定特定非営利活動法人名古屋NGOセンター、あいち沖縄会議、特定非営利活動法人日本フェミニストカウンセリング学会、秘密法と共謀罪に反対する愛知の会、未来につなげる・東海ネット、性暴力禁止法をつくろうネットワーク、東海日本語ネットワーク、東海キリスト者災害ネット（TCDN）、フラワーデモ

■役員等

- ・公益財団法人アジア保健研修所 評議員
- ・社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 評議員
- ・名古屋市男女平等参画推進会議 委員

会議等

■評議員会

任期 2019年6月9日～2023年6月22日評議員会まで

<評議員> 岡田淳子、草地大作、雑賀正浩、榊原千鶴、富澤孝、中村隆、羽佐田美千代、日高伴子、湧井規子

開催日	報告事項	審議事項	人数
6月22日 定時	2023年度4・5月主要事業報告 新規事業進捗状況報告	2022年度事業報告案承認 2022年度決算案承認 任期満了に伴う評議員選任 任期満了に伴う理事選任 任期満了に伴う監事選任	7

任期 2023年6月9日～2027年6月評議員会まで

<評議員> 神山美奈子、草地大作、後藤由起、雑賀正浩、榊原千鶴、富澤孝、中村隆、長屋頼子、湧井規子、和田芳子

開催日	報告事項	審議事項	人数
3月22日 定時	2023年度主要事業報告 通信制・単位制高等学校サポート校 進捗状況報告	2024年度事業計画案承認 2024年度収支予算案承認	9

■理事会

任期 2021年6月16日～2023年6月22日評議員会まで

代表理事 加藤佐紀子

業務執行理事（事務局長）西田文乃

業務執行理事 岩田えり子、吉兼亜古

理事 國枝京子、谷川いづみ、田中眞希子

監事 近藤眞由美、夏目とよ子

開催日	報告事項	審議事項	人数
4月13日 臨時	なし	YWCAビル空調更新工事補助金 他	8
5月30日 通常	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・2022年度臨時評議員会 ・運営委員会 ・不動産賃貸 / 会館管理事業 ・人事委員会 ・2022年度管理費決算 ・サポート校設置に向けての進捗状況 ・女性のための相談・支援事業 ・語学・教育部 ・日本語学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度事業報告案承認 ①2022年度事業報告案説明 ②監査報告 ・2022年度決算案承認 ①2021年度決算案説明 (顧問会計士による) ②監査報告 ・日本語学校奨学金基金規程改訂 ・会員規則改正 ・役員の職務に要する弁償 	9

任期 2023年6月22日～2025年6月評議員会まで

代表理事 加藤佐紀子

業務執行理事（事務局長）西田文乃

業務執行理事 岩田えり子、吉兼亜古

理事 小野智子、國枝京子、谷川いづみ、堀尾純子

監事 岡田淳子、羽佐田美千代

開催日	報告事項	審議事項	人数
6月22日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度定時評議員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事選任の件 ・業務執行理事選任の件 ・事務局長選任 	9
7月28日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・2023年4～6月事業 ・2023年4～6月会計 ・運営委員会 ・不動産賃貸/会館管理事業 ・人事委員会 ・日本語教師養成事業 ・サポート校設置に向けての進捗状況 ・2022年度事業報告等電子申請完了 ・広報ファンドレイジング委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポート校設置 ・総幹事選考委員会立ち上げ 	10
10月26日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・2023年7～9月事業 ・2023年7～9月会計 ・運営委員会 ・90周年実行委員会 ・不動産賃貸事業・会館管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポート校奨学金基金 ・2023年推定決算 ・2024年予算方針 ・2024年度主管管理費予算 ・総幹事選考 ・モノドネ建物使用貸借に関する覚書 	9
12月20日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・運営委員会 ・不動産賃貸事業/会館管理 ・人事委員会 ・総幹事選考委員会 ・日本語教師養成事業 ・サポート校進捗状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度推定決算及び2024年度予算案 ・2023年度修繕工事 ・6階テナント入居に関する条件 ・サポート校奨学金 ・コンプライアンス規程 ・法人カード使用 ・名古屋市伏見・栄地区都市計画安全確保計画に基づく退避施設登録 ・2024年3月臨時評議員会開催 ・「名古屋YWCAが企画する旅行に関するの申し合わせ事項」の変更 ・次期総幹事選考 	10

開催日	報告事項	審議事項	人数
1月26日 通常	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・2023年度10月～12月事業 ・2023年度10月～12月会計 ・運営委員会 ・不動産賃貸事業/会館管理 ・人事委員会 ・サポート校進捗状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度事業計画案 ・2023年度推定決算及び2024年度予算案 ・2023年度全体集会報告 ・コンプライアンス規程 	10
3月7日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・日本YWCA ・運営委員会 ・不動産賃貸事業/会館管理 ・人事委員会 ・90周年実行委員会 ・日本語教師養成事業 ・日本語学校事業 ・サポート校進捗状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・6階テナント入居に関する条件 ・2024年度定時評議員会開催 ・顧問弁護士契約 ・顧問税理士事務所契約 ・2024年度賛助会員募集 	10



サイレントピースアクション



クリスマスとともに
金城学院大学ハーパンアンサンブル

隣接ビル3棟の新築工事

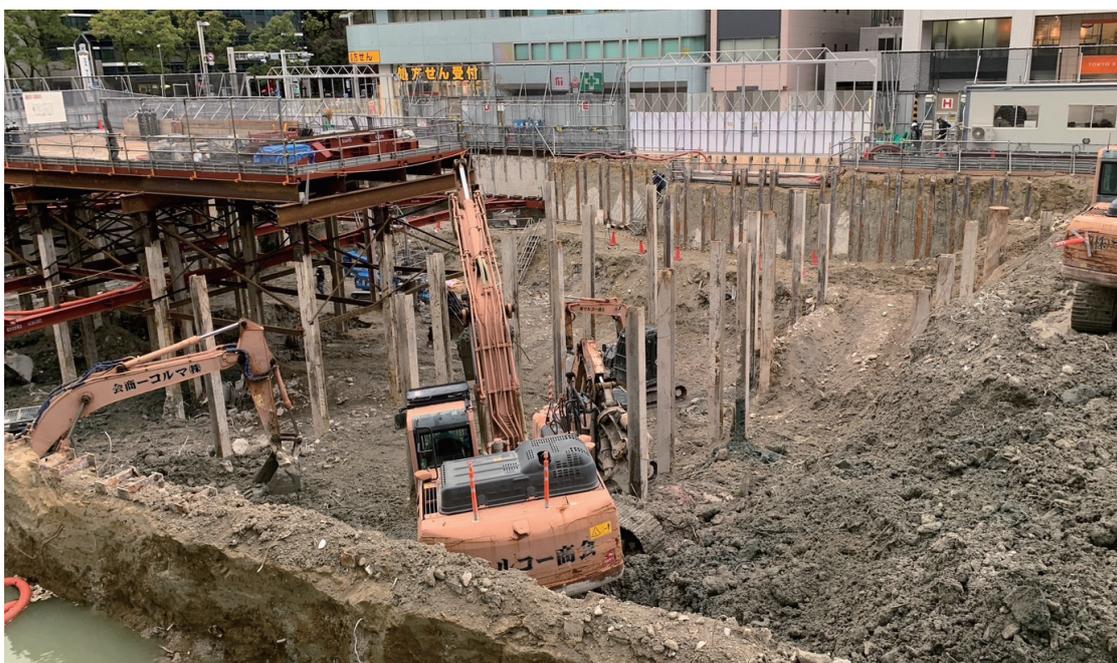
2020年から始まった、名古屋YWC Aビルに隣接する第一生命保険株式会社、鹿島建設株式会社株式会社ノリタケカンパニーリミテド、3社共同でのオフィスビル開発は、2022年からの解体が終わり、建設に移行した。

今年度も、騒音や振動に悩まされたが、管理会社とのやりとりを重ね、305号室、306号室の窓を2重サッシにするなどして対応した。

地上19階、地下1階の大型オフィスビルは2026年3月に完成予定。



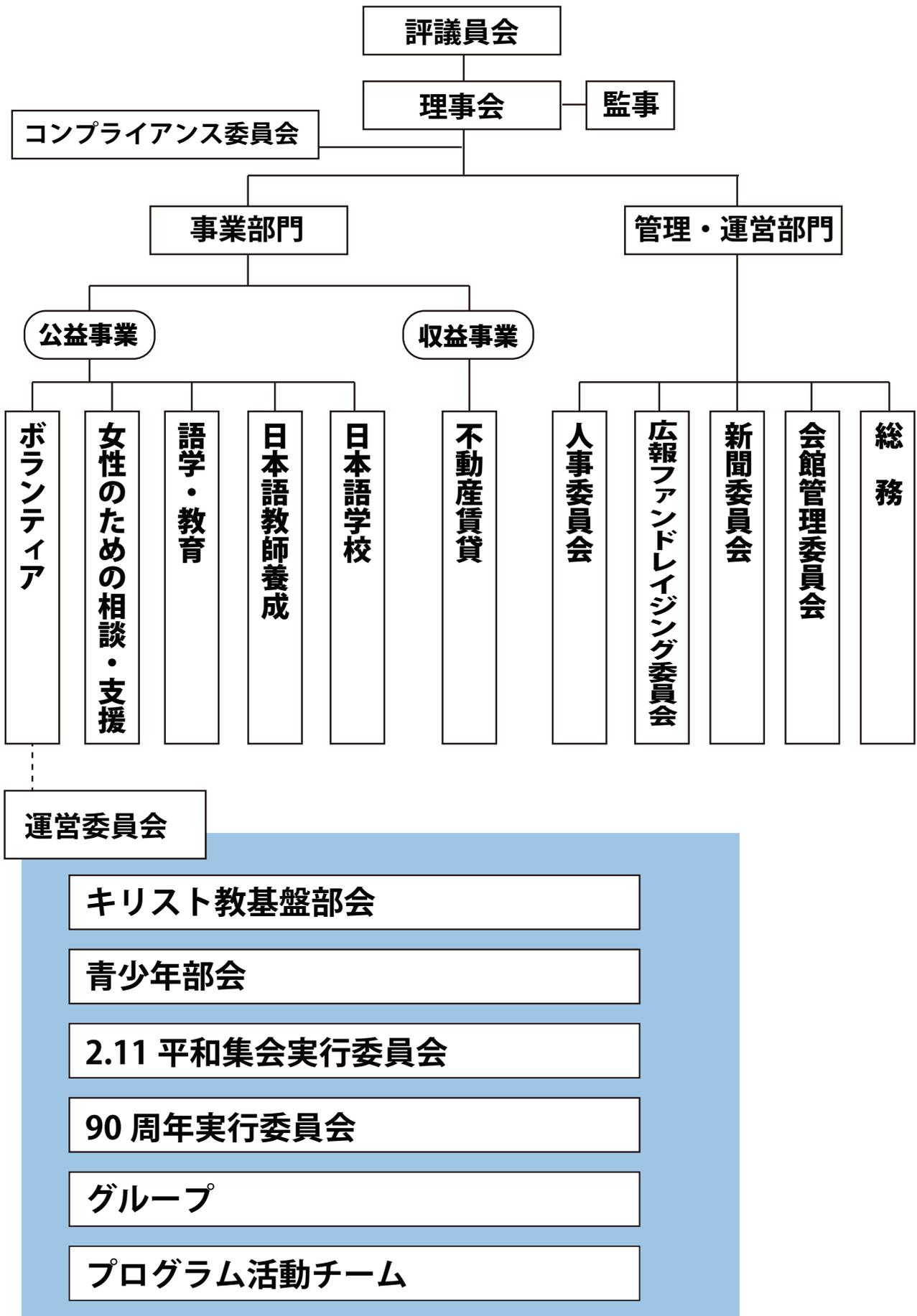
名古屋YWC Aビル地下を工事関係者が使っているため、直接工事現場に入れるようになっている



<職員>

総幹事（事務局長）		西田 文乃
幹事	ボランティア事業部責任者、コンプライアンス 女性のための相談・支援事業部責任者 語学・教育事業部責任者 語学・教育部 日本語教師養成事業部責任者 日本語教師養成事業部 日本語学校事業部 財務責任者、労務、総務、不動産賃貸事業部 広報ファンドレイジング・新聞、総合受付	吉澤（岡）道子 岩田 えり子 朴 亜紀子 轡田 容子 和田 貴子 河瀬 菜緒美 本多 淑子 吉兼 亜古 下方 タ子
校長（非常勤）	日本語学校事業部	磯村（羽生）美保子
専任講師	日本語学校事業部	谷山（神谷）文子 久田 かおり 堀部（堀井）朋美
パートタイマー	日本語教師養成事業部	岩崎 陽子 加藤 智恵子 鷺谷 玲子 高橋 夏代 疋田 絵津 山田 由美子 米倉 由光 秋田 直美 間宮 由貴江 村上 沙智代 翁長 直美 成瀬 友美 伊藤 嘉奈子 井上 圭輝 吉崎 伸予 渡邊 洋美 中島 優子
	日本語学校事業部	
	語学教育事業部	
	総合受付	
	会計	

公益財団法人名古屋YWCA組織図



貸借対照表

2024年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	2,486,225	3,003,852	△517,627
普通預金	169,469,954	150,445,666	19,024,288
定期預金	70,000,000	70,000,000	0
現金預金合計	241,956,179	223,449,518	18,506,661
(2) その他流動資産			
商品	272,387	308,498	△36,111
未収金	49,042,661	48,169,480	873,181
前払金	1,340,637	2,017,466	△676,829
繰延税金資産	763,688	626,482	137,206
その他流動資産合計	51,419,373	51,121,926	297,447
流動資産合計	293,375,552	274,571,444	18,804,108
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	19,109,000	19,109,000	0
基本財産合計	19,109,000	19,109,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金特定資産	10,097,943	10,324,172	△226,229
特別修繕引当特定資産	62,300,000	57,700,000	4,600,000
管理目的保有特定資産	7,902,560	9,113,490	△1,210,930
受電設備更新積立資産	16,324,000	0	16,324,000
特定資産合計	96,624,503	77,137,662	19,486,841
(3) その他固定資産			
建物	229,711,269	239,882,033	△10,170,764
建物附属設備	39,026,802	40,843,095	△1,816,293
構築物	133,724	150,083	△16,359
什器備品	6,816,935	7,119,484	△302,549
図書	816,130	816,130	0
ソフトウェア	450,581	1,110,038	△659,457
電話加入権	238,008	238,008	0
保証金	20,000	20,000	0
繰延税金資産	18,012,780	16,678,500	1,334,280
その他固定資産合計	295,226,229	306,857,371	△11,631,142
固定資産合計	410,959,732	403,104,033	7,855,699
資産合計	704,335,284	677,675,477	26,659,807
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	56,979,561	44,068,019	12,911,542
前受金	29,310,609	32,900,401	△3,589,792
預り金	2,913,380	2,551,225	362,155
賞与引当金	2,152,782	1,503,077	649,705
未払法人税等	7,811,100	6,596,600	1,214,500
流動負債合計	99,167,432	87,619,322	11,548,110
2. 固定負債			
預り敷金	70,880,800	70,880,800	0
特別修繕引当金	62,300,000	57,700,000	4,600,000
固定負債合計	133,180,800	128,580,800	4,600,000
負債合計	232,348,232	216,200,122	16,148,110
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄附金	4,993,557	2,902,560	2,090,997
受贈土地	19,109,000	19,109,000	0
指定正味財産合計	24,102,557	22,011,560	2,090,997
(うち基本財産への充当額)	19,109,000	19,109,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	447,884,495	439,463,795	8,420,700
正味財産合計	29,330,946	16,535,102	12,795,844
負債及び正味財産合計	471,987,052	461,475,355	10,511,697
負債及び正味財産合計	704,335,284	677,675,477	26,659,807

正味財産増減計算書

2023年04月01日から2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,519	1,435	84
特定資産運用益計	1,519	1,435	84
受取会費			
正会員受取会費	1,358,000	1,252,000	106,000
賛助会員受取会費	15,000	86,000	△71,000
受取会友費	77,000	45,000	32,000
受取会費計	1,450,000	1,383,000	67,000
事業収益			
受取プログラム	1,991,190	638,770	1,352,420
受取カウンセリング	2,681,195	3,462,890	△781,695
受託事業収益	25,610,269	56,889,396	△31,279,127
子ども学習支援収益	1,932,332	1,599,984	332,348
受取入学検定料	429,600	514,200	△84,600
受取入学金	2,138,300	2,002,500	135,800
受取授業料	56,887,609	50,286,878	6,600,731
受取設備維持料	588,000	468,000	120,000
受取教材料	4,381,753	3,714,327	667,426
受取別科申込金	1,046,000	886,000	160,000
受取別科授業料	21,874,173	14,035,770	7,838,403
受取教材販売	965,800	512,300	453,500
賃貸料収益	104,988,596	103,036,466	1,952,130
室・器具使用料収益	2,823,998	2,928,233	△104,235
その他収益	565,009	641,160	△76,151
事業収益計	228,903,824	241,616,874	△12,713,050
受取補助金等			
受取補助金等振替額	24,640	44,764	△20,124
受取民間助成金振替額	1,257,450	1,501,050	△243,600
受取補助金等計	1,282,090	1,545,814	△263,724
受取寄付金			
受取一般寄付金	230,435	415,907	△185,472
受取寄付金振替額	4,699,845	8,020,981	△3,321,136
受取寄付金計	4,930,280	8,436,888	△3,506,608
雑収益			
受取利息	1,375	1,599	△224
雑収益	5,697,226	2,458,427	3,238,799
雑収益計	5,698,601	2,460,026	3,238,575
経常収益計	242,266,314	255,444,037	△13,177,723
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	32,469,368	27,598,804	4,870,564
雑給	10,601,277	9,092,108	1,509,169
福利厚生費	10,993,150	9,473,196	1,519,954
賞与引当金繰入額	2,040,186	1,399,700	640,486
特別修繕引当金繰入額	4,558,127	4,558,860	△733
講師費	47,633,295	43,860,855	3,772,440
講師交通費	3,981,661	3,248,584	733,077
教材費	1,926,964	1,770,257	156,707
教材研究費	52,978	37,314	15,664
図書費	37,620	31,580	6,040
プログラム費	11,283,285	2,685,579	8,597,706
子ども学習支援費	2,920,437	2,919,904	533

正味財産増減計算書

2023年04月01日から 2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
つなサボ事業費	0	25,358,500	△25,358,500
広告宣伝費	1,817,928	1,506,285	311,643
会議費	244,849	199,736	45,113
旅費交通費	292,539	236,183	56,356
事務費	895,311	524,213	371,098
通信費	1,105,287	1,113,047	△7,760
資料研修費	149,217	165,293	△16,076
指導者養成費	230,771	377,315	△146,544
関係団体費	44,000	27,000	17,000
支払名古屋Y機関紙	278,582	257,739	20,843
管理委託費	19,559,448	19,208,441	351,007
減価償却費	16,310,696	16,916,112	△605,416
消耗什器備品費	1,515,122	8,278,660	△6,763,538
修繕費	5,646,995	9,375,812	△3,728,817
光熱水料費	5,909,395	7,177,158	△1,267,763
保険料	822,959	765,231	57,728
租税公課	14,752,147	14,077,349	674,798
支払寄付金	754,131	310,000	444,131
奨学金	669,421	1,358,148	△688,727
報酬手数料	6,027,449	5,935,380	92,069
消費税	13,202,001	12,557,471	644,530
雑費	975,073	1,469,755	△494,682
予備費	0	0	0
事業費計	219,701,669	233,871,569	△14,169,900
管理費			
給料手当	2,177,885	2,954,947	△777,062
雑給	820,997	539,075	281,922
福利厚生費	758,832	956,085	△197,253
賞与引当金繰入額	112,596	103,377	9,219
特別修繕引当金繰入額	41,873	41,140	733
会議費	74,207	111,847	△37,640
広告宣伝費	41,177	117,056	△75,879
旅費交通費	300,418	53,782	246,636
事務費	10,790	13,022	△2,232
通信費	14,208	21,355	△7,147
資料研修費	990	28,750	△27,760
指導者養成費	6,514	30,515	△24,001
関係団体費	83,670	83,670	0
支払負担金	312,800	307,700	5,100
支払名古屋Y機関紙	39,797	36,818	2,979
支払日本Y加盟費	1,763,000	1,814,000	△51,000
管理委託費	301,191	297,271	3,920
減価償却費	195,300	245,338	△50,038
消耗什器備品費	165,035	157,678	7,357
修繕費	106,636	13,238	93,398
光熱水料費	96,631	91,567	5,064
保険料	11,831	11,048	783
租税公課	197,553	185,047	12,506
報酬手数料	149,236	116,113	33,123
雑費	21,162	143,739	△122,577
管理費計	7,804,329	8,474,178	△669,849
経常費用計	227,505,998	242,345,747	△14,839,749
当期経常増減額	14,760,316	13,098,290	1,662,026
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			

正味財産増減計算書

2023年04月01日から 2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
固定資産除却損	2	1	1
固定資産除却損計	2	1	1
経常外費用計	2	1	1
当期経常外増減額	△2	△1	△1
税引前当期一般正味財産増減額	14,760,314	13,098,289	1,662,025
法人税,住民税及び事業税	7,811,100	6,596,600	1,214,500
法人税等調整額	△1,471,486	△1,750,209	278,723
当期一般正味財産増減額	8,420,700	8,251,898	168,802
一般正味財産期首残高	439,463,795	431,211,897	8,251,898
一般正味財産期末残高	447,884,495	439,463,795	8,420,700
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	24,640	44,764	△20,124
受取民間助成金	1,257,450	1,501,050	△243,600
受取補助金等計	1,282,090	1,545,814	△263,724
受取寄付金			
受取寄付金	6,790,842	6,797,051	△6,209
受取寄付金計	6,790,842	6,797,051	△6,209
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△5,981,935	△9,566,795	3,584,860
一般正味財産への振替額計	△5,981,935	△9,566,795	3,584,860
当期指定正味財産増減額	2,090,997	△1,223,930	3,314,927
指定正味財産期首残高	22,011,560	23,235,490	△1,223,930
指定正味財産期末残高	24,102,557	22,011,560	2,090,997
III 正味財産期末残高	471,987,052	461,475,355	10,511,697

